

アベノミクスで

消された年金

年明けから株価が下落、円高も進んでいます。先日の英国のEU離脱決定で、さらに株価が大暴落しました。その結果、私たちの大切な年金の積立金に巨額の損失が発生している可能性が高いことをご存じでしょうか。



安倍政権による運用の見直しで、 5兆円超の巨額損失

もともと、年金積立金の運用は安全第一、必要な利回りを確実に取るため、株式での運用割合は低めに抑えられてきました。しかし、安倍政権は2014年10月、国民に問うことなく、この割合を24%から2倍以上の50%に引き上げました。

当時、私たちは、「国民の財産である年金積立金を危険にさらしてはならない」と株式運用割合の引き下げを国会で何度も求めましたが、安倍政権はまったく耳を貸そうともしませんでした。

この運用はどれくらい危険なのでしょう。2008年秋に起きた世界的な金融危機(リーマンショック)時に、

もし現在と同じ運用を行っていたら、なんと26兆円の損失が出たろうと政府は回答しました。1年分の保険料収入が吹き飛ぶような金額です。積立金が大きく減ると、給付減額もあり得ると安倍総理は認めました。年金制度上、若い世代によりしわ寄せがいきます。

2月15日の衆院予算委員会での質疑(要旨)

玉木雄一郎委員 「株価が下落して、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の運用が悪化したときは、年金の給付額が減額されることがあり得るのか」

安倍晋三内閣総理大臣 「想定利益が出ないなら当然支払いに影響する。給付に耐える状況にない場合は、給付で調整するしかない」

※民主党(当時)政権下では、必要な利回りを確実に取っています。

あなたの年金を アベノミクスの 犠牲にさせない!

株式運用割合の引き上げによって、2015年度は年金運用で5兆円超の損失が出たことが分かりました。しかし、正式にはまだ公表されていません。例年であれば7月初めに行っている前年度の業務概況の発表は、今年は参院選の投票日後となる7月29日に先送りされてしまいました。このような安倍政権の隠蔽体質を許してはなりません。

また、英国のEU離脱の国民投票結果を受け、1日で1300円近く、株価が下落しました。専門家によれば、この1日で皆さんの年金積立金が2兆円以上の損失を抱えたといえます。



民進党は、株式への投資比率を引き下げ、 株価下落のリスクから皆さんの年金を守ります。

安倍政権が年金積立金による株式投資を倍増させた理由は、年金給付という本来の目的ではなく、株高を演出するためだと見られています。年金積立金をこのように外的な経済環境や出来事で大きく変動する危険にさらす運用方針を決めた安倍政権の政策は大変問題です。民進党は、年金積立金の株式運用比率を元に戻し、安全かつ確実な運用に切り替えて皆さんの年金を守ります。

あなた
国民と進む。

民進党